研究企画書（志望書）

記入例
ここに示した記入例は、あくまでも記入見本ですので、章立てや記入内容は、
自由に設定していただいて構いません。また、説明のための図表を挿入しても結構です。

氏名〇〇　〇〇

１．取り組みたい分野

私は、〇〇〇〇業界の〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇の分野で、約〇〇年間、主に営業、商品企画などに取り組んできました。私の業界は、二十代から三十代の女性が主な顧客層で、少子高齢化、人口減少のなかで、高齢者向けの商品開発、海外展開などを進めてきました。しかしながら、同じようなことは同業他社も取り組んでおり、現在の事業は堅調に推移していますが、遠からず競争過多になる恐れがあります。

一方、私の勤務する会社では、〇〇の分野の基礎技術がありながら、ほとんど活用されておらず、〇〇の分野と結び付ければ面白い事業構想ができるのではと考えております。

具体的には入学してから深めていきたいですが、今後〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

い風を吹かせて、かつてのようにお客様のニーズを半歩先取りするような新しい商品、サービスをどんどん生み出せるような会社にできればと思っております。そのためには、社内に閉じこもっているだけではなく、何か新しいことにチャレンジしてみたい、という方が集まっている本学で、アイデアをたくさん出して、事業構想を作り上げられればと思っています。

３．自身のこれまでのキャリアと今後のキャリアプラン

私は、〇〇〇〇年に〇〇大学〇〇学部を卒業し、〇〇業界では業界第二位の、株式会社〇〇〇に新卒入社しました。従来、理系出身者は、初任地では支店は担当しないことが多いのですが、入社後〇年は、〇〇支社、〇〇支社で〇〇〇〇〇〇〇分野の法人営業を経験しました。このなかで、〇〇〇〇〇〇〇〇〇について特に興味をもって取り組みました。その後、〇〇年より東京本社勤務となり、〇〇〇〇〇〇〇〇〇について担当し、〇〇年には、チームリーダーに抜擢されました。〇〇年よりは〇年間、商品企画部に所属して新商品開発に携わり、〇〇〇〇〇〇〇〇を〇〇〇〇〇〇〇〇〇しました。

その後、〇〇〇〇〇〇〇〇〇のマーケットにも興味を持ち、縁があって、〇〇〇〇年に現在勤めている、〇〇〇〇株式会社に転職し、〇〇〇〇〇〇〇〇〇の責任者となっております。

責任者として〇人のチームを束ね、〇〇〇〇〇〇〇〇〇を〇〇〇〇〇〇〇〇〇しております。その結果、〇年には、〇〇〇〇〇〇〇〇〇の分野で〇〇〇〇〇〇〇〇〇